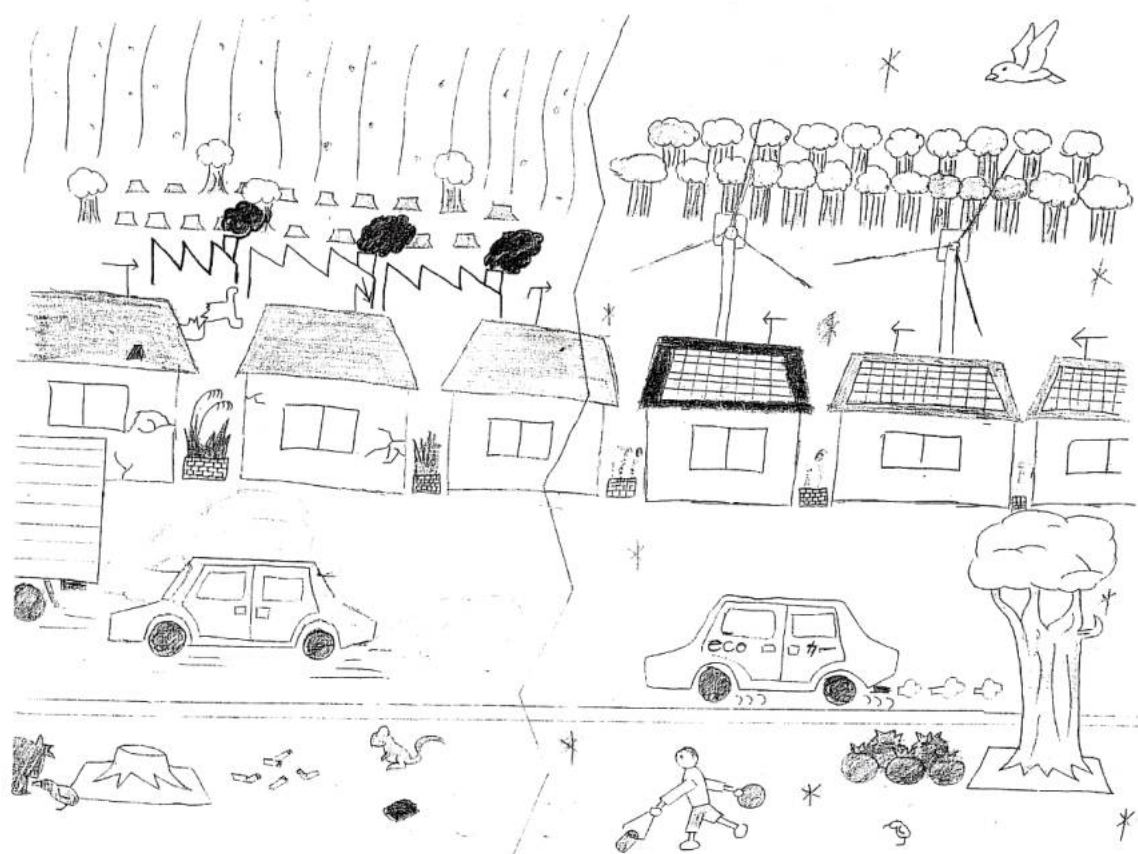


第15回たじみ子ども会議

「ecoでたのしい
まちづくり!」

意見書



平成25年3月

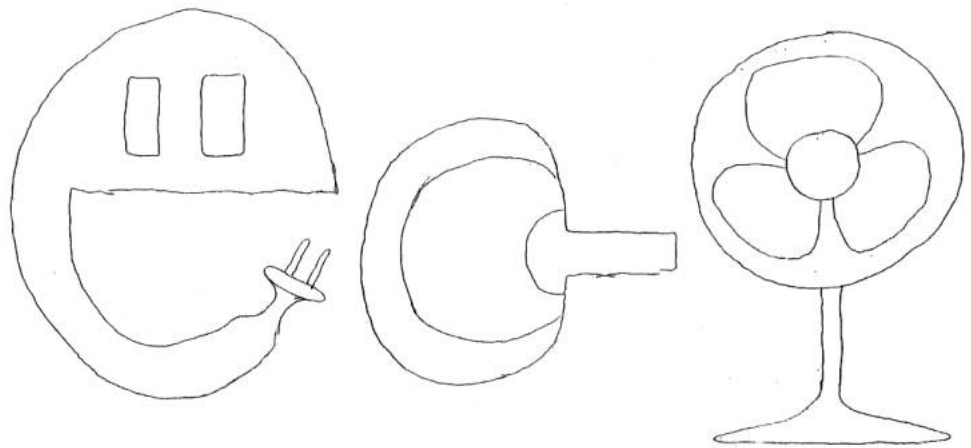
たじみ子ども会議

♡もくじ♡

♡はじめに

1. 意見

2. 『自分たちでもできるエコなこと宣言』



はじめに

多治見市には、「多治見市子どもの権利に関する条例」があります。

子どもの権利とは、

㊦のしくくらす権利

㊧ぶんをたいせつにする権利

㊨んなとなかよくする権利

の3つです。

この条例には5つの前文があります。

**「子ども一人ひとりの違いを大切にし
個性として尊重するまち」**

子どもは一人の人間としてその権利が尊重され、保障されるなかで、すこやかに成長していくことができます。

**「子どもが安心して自分らしく
生きることができるまち」**

子どもは、苦しいこと、心配なことについて安心して助けを求めたり、意見や考えを自由に言うことができ、それを尊重してもらえます。

「子どもが多治見の今と 未来をつくっていくこと のできる町」

子どもはまちづくりに参加でき社会の一員としておもんじられそれぞれの役割を果たしていけるように支援されます

「お互いを尊重し共に支え 合うまち」

子どもは、お互いの権利を大切にし、子ども同士や子どもとおとなのよい関係をつく、こいけるように支援されます

「平和と環境を大切にし、 世界とつながっていくまち」

子どもは、平和と豊かな環境のなかで、すこやかに成長することができ、日本と世界の子どもたちのことについて考え、自分たちのできることをしていけるように支援されます。

この条例により子ども会議のような
意見を言いやすい会議をつく、てくわて
います。

第15回のテーマは
「シリーズつながりw/llエコで楽しい町づくり」
です、

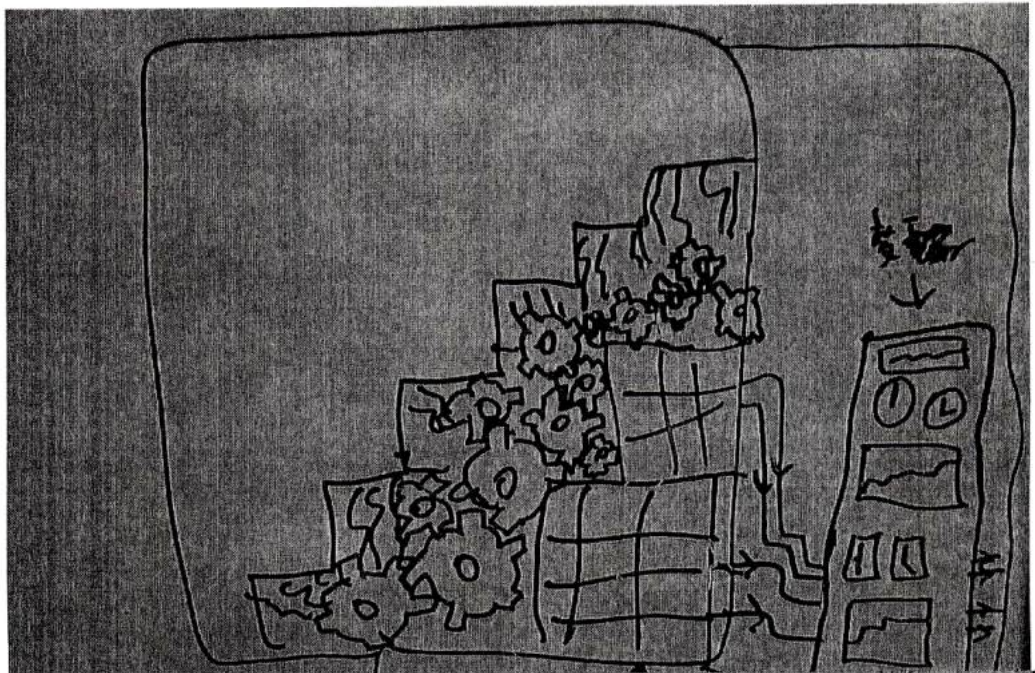
前回のたじみ子ども会議で
「エコで便利なまちづくり」について
話し合いました。

それをもっと深めようと、今回は、エコ、
特に、「節電」について話し合うことに
しました。

この意見書は多治見をエコで楽しい町にす
るために2年間準備して話しあったものを
まとめたものです。

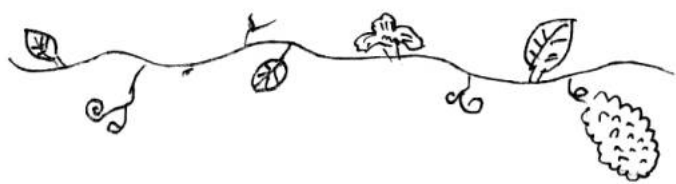
この意見書がエコで楽しい町、多治見に
つながるように願、ています。

1. 意見



駅の階段を発電機にして、しんどうで発電する

緑化



グリーンカーテン

緑化をさらに進めたいという意見が出ました。

方法とそれをするでよいことは・・・

① 方法

- ・グリーンカーテン
- ・屋上緑化



② よいこと

- ・日陰ができる
- ・落ちつく・安らぐ
- ・環境によい

③ グリーンカーテンを今配ってもらっています。そこでこれから配ってもらいたいことを続けてほしいという意見が出ました。

④ 駅周辺やビルなどが多い所でも、緑化をしてもらおうという意見が出ました。たとえば...

ビルの屋上をつかって屋上緑化

歩くように 呼びかけ

自動車の使用を ひかえる

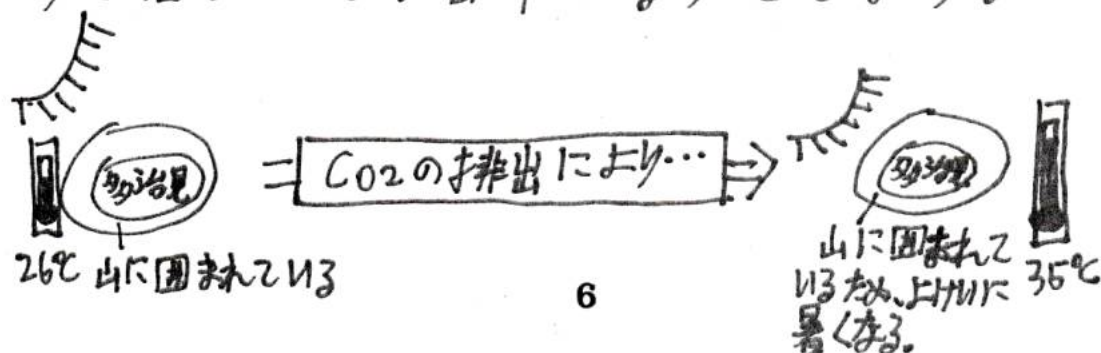
近場は歩くことで、車によるCO₂の排出を削減することができ、地球温暖化を防止することができる。そして歩行による移動は、現代の少年、少女の体力の著しい低下と、最近の人類の足腰の弱体化をくい止め、強じん化につながる可能性があります。さらに歩行の場をコミュニケーションの場とすることにより、現代のひきこもりを未然に防ぐことができます。

だから多治見市が中心とな、て歩行推進運動を僕達と協力して進めましょ、う。

自動車を使わないのは、地球温暖化防止につながる。

CO₂を多く排出すると、多治見市の場合、山に囲まれた地形により、元々暑い多治見市が、さらに暑くなる。

これにより、未来に多治見市に住む人にとって住みにくい都市になってしま、う。



・公共交通機関 について <バス>

僕たちの町にはバスがありますが
それを敬遠する人が多いです。
なぜなら バス料金が高いためです。

参考←

自分の家から最寄りのバス停から
多治見駅まで 260円もかかります。
260円は中央線多治見駅～瑞浪駅間
の料金より 30円も高い

その料金の高さで歩かざる人が
でてくるのが事実です。

少し前に「どこまで乗っても 100円キャンペーン」
がりましたが全線で実施はされません
でした。僕の家近くの下半田川線は範囲
外でした。

なので今度は全線で「100円キャンペーン」
のようなことを実施してほしいです。

うちわ酉己布

理由 うちわを酉己布する理由として、エアコン、セム風機などの電化製品が増えている。これらを使いすぎると良くないから一番エコなうちわを、たくさん使ってもらうために酉己布をした方がよい。

酉己布方法!!

天気予報で、翌日の最高気温が、36℃を超えるときは、10時に、馬足前以外に、図書館などの前など、たくさんの場戸でうちわと何か冷たい物といしょにわたす。夕浴見はとても暑い。みんなかほしいと言えは冷たい物だと思ったから、取り入れた。

36℃を超えた日は、うなかに、はか、ミナエまたは、西方か来て、わたす。

祭りやイベントを増やし、うちわと何かを酉己る。

ラジオ体操が終った日寺や、サマータイムガーデンの時、うちわと冷たい物を、度す。



2. 『自分たちでもできるエコなこと宣言』



『自分たちでもできる!エコなこと宣言』

- インセントも抜く

- 使わない電気を消す

- 同じ部屋に集まる

- 寒いとき服を着こむ、暑いときはうすぎ
→ エアコン(冷ぼう、暖ぼう)、せんぷう
→ き、ストーブを使わない。

使うときはなるべく同じ部屋に集まり使う電気を減らす

- エアコンの温度設定を28℃にする

- 移動するときできるだけ歩く、自転車を使う。
エレベーターではなく、階段も使用

- いらない物はリサイクルしたり、フリーマーケット、バザーなどに出す

できることから少しずつ!
エコにしようよ多治見の町!

たじみ子ども会議子どもスタッフ

平成 25 年 3 月現在

青井 里帆 (高 1)

柚木崎 智宏 (中 2)

佐伯 怜央 (中 1)

林 杏菜 (中 1)

山口 将司 (高 1)

山口 朱音 (中 1)

林 真帆 (高 1)

杉本 侑織香 (高 2)

岩田樹史大 (中 1)

池庭 大翔 (小 6)

山田 遥己 (中 1)

飯村 尚真 (小 5)

堀井 寧公 (小 5)

塚本 琢也 (中 1)

水野 優香 (中 1)

富田 祐香 (中 1)

寺澤 未歩 (中 1)

柴田 歩 (中 1)

古川 綾音 (中 1)

水野 有彩 (高 1)

田谷 玲奈 (小 5)

富田 結衣 (高 1)

田中 凌太郎 (中 1)

佐伯 花恋 (小 4)

田中 健次郎 (小 6)

柴田 昌徳 (小 6)

鈴木 英園 (小 5)

松平 裕加 (小 4)

柴田 明花 (小 4)

丸井 絢捺 (小 4)

時田 怜奈 (小 4)

今井 大輝 (小 5)